


教材・支援機器活用実践事例(特別支援学校)

実践年度・タイトル		平成28年度
		自己の興味・関心の表現方法の充実
授業について	教科名等 (該当する教科名等を選択。当てはまらない場合はその他を選択し、次の単元・題材名の欄に記入。)	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 算数/数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作/美術 <input type="checkbox"/> 家庭/技術・家庭 <input type="checkbox"/> 体育/保健体育 <input type="checkbox"/> 道徳 <input type="checkbox"/> 外国語/外国語活動 <input checked="" type="checkbox"/> 総合的な学習の時間 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> 各教科等を合わせた指導 <input type="checkbox"/> その他の教科 <input type="checkbox"/> その他()
	単元・題材名	総合的な学習の時間「サークル」(写真撮影・編集)
	授業の目標	デジカメやPCを操作して、興味・関心のある物を考察し、表現することができる。
	観点別学習状況の評価の観点 (教科の特性により設定した観点がある場合は「その他」を選択し記載。)	<input type="checkbox"/> 「知識・理解」 <input type="checkbox"/> 「技能」 <input checked="" type="checkbox"/> 「思考・判断・表現」 <input checked="" type="checkbox"/> 「関心・意欲・態度」 <input type="checkbox"/> その他()
学習集団と子どもの実態	学校・学部・学年・人数	<input checked="" type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> 就学前 <input type="checkbox"/> 小学生 <input type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以降 <input type="checkbox"/> 特定されない 高等部 1・2年 4人
	対象の障害	<input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱・身体虚弱 <input type="checkbox"/> 言語障害 <input checked="" type="checkbox"/> 自閉症 <input type="checkbox"/> 情緒障害 <input type="checkbox"/> LD(学習障害) <input type="checkbox"/> ADHD(注意欠陥/多動性障害) <input type="checkbox"/> その他
	子どもの課題(特性・ニーズ)	<input type="checkbox"/> 見る <input type="checkbox"/> 聞く <input checked="" type="checkbox"/> 話す <input type="checkbox"/> 読む <input type="checkbox"/> 書く <input type="checkbox"/> 計算する <input type="checkbox"/> 推論する <input type="checkbox"/> 運動と姿勢 <input type="checkbox"/> 日常生活活動 <input type="checkbox"/> 不注意 <input checked="" type="checkbox"/> 多動性-衝動性 <input checked="" type="checkbox"/> 社会性・コミュニケーション <input type="checkbox"/> 覚える・理解する <input type="checkbox"/> その他 ・PCについて興味・関心があるが、作品を作ったりする経験がない。 ・一人一人の興味・関心が異なり、共有・共感することが少ない。
ICT活用について	使用した支援機器・教材の名称と画像 (使用した支援機器・教材の名称を記載し画像を挿入。なお、特定の製品に特化した実践の場合は製品名を記載。)	【ハードウェア】 <input checked="" type="checkbox"/> 生徒用PC(Word、InternetExplorer) 【ソフトウェア】 <input checked="" type="checkbox"/> デジタルカメラ ・静止画の撮影
	活用のねらい	Aコミュニケーション支援(<input type="checkbox"/> A1意思伝達支援 <input type="checkbox"/> A2遠隔コミュニケーション支援) B活動支援(<input checked="" type="checkbox"/> B1情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> B2機器操作支援 <input type="checkbox"/> B3時間支援) C学習支援(<input type="checkbox"/> C1教科学習支援 <input type="checkbox"/> C2認知発達支援 <input type="checkbox"/> C3社会生活支援) 生徒が興味・関心のある物を自身で撮影し、編集やコメント入力を行うことで、自身の考えを整理し、他者との共有または共感を得ることができる。
授業に授業展開支援	授業展開と画像 (授業の様子、ICT活用場面の画像を挿入。)	・一人一人にデジタルカメラを用意し、興味・関心のある物を撮影する。 ・画像データから写真を一枚選択し、Wordを活用して編集を行う。 ・タイトルやコメントを考え、入力し、編集する。 ・完成したポスターを印刷し、発表する。 
効果・評価	子どもの様子や変容および授業の評価	○PCや機器を使った視覚支援の有効性 ・人前で発表することが苦手な生徒も、自分の興味・関心のある物を題材とすることで意欲的になり、画像編集の操作を覚えることができた。 ・自分の興味のある物を相手に伝えるために、タイトルやコメントを考えることで、より深く認識を高め、表現する喜びを得ることができた。 ○評価 ・完成したポスターの発表を通して、友達の興味・関心に触れ、他者理解を深めることができた。 ・人前での発表を苦手としている生徒も、画像に自分で考えたコメントを加えることで、円滑に発表することができた。